考えをただしました。

すから、臨時便を市の予算で いては一斉下校になるもので 員を確保すべきだがどうか。

しないと大変難しい。

学校教育部長 水曜日につ

市に担当課を設け相談窓口を

おきましても安全運転の励行

ころから注意を促し、職員に

清掃事業部長朝礼等で日

に努めているところです。

検をしなければいけないこと

牧田助役 法的にも毎年点

固 若者の雇用拡大のため

つくるべきだがどうか。

牧田助役 職を求めてお見

学児童の安全確保のため、水

常に大事な項目だと考えてお

)ますが、相当の財源を確保

多い。検討を要する。

市は三人で、事故は市の方が

するということです。

決めさせていただいて助成を

が施工したのになぜ毎年巨額 ゴミ焼却炉は一流企業

の保守点検費が必要か。

問 ゴミ集めを民間は一人、 古宮杜司男(市民派クラブ)

つけられるの

か

はっきりと

IJ ゴ

Ξ

め

Ξ

太 集

陽

光

発

電乗

問 四五○名をこすバス通 佐藤洋子 (日本共産党)

市長

!長 子育て支援という非小学生にまで拡げるべき。

午後の増便続行と交通指導

ただいております。

けを受けて職場が見つかるも

助するもので、申請をしてい

ような費用がかかるというこ な管理運転をするため、この える焼却炉で、公害には安全 となっています。二〇年を超

とをご理解いただきたい。

商店街に加

加入し、

牧田助役 市民の税金で補

ただいてどのような発電機を

置後申請にも与えるべきだ。

太陽光発電の補助は設

はハローワークです。相談だ えになるわけで、そこの場所

先生が、乗車の指導もしてい 対応している。一、二年生の 絶 市

滅は

さオ

せオ

るタ

なカ

! を

い法律等無視の事業者・地権が絶滅寸前。 事前調査をしな は「種の保存法」の『市の責 務』を断固果たすべきだ。 こざいますが、今までも私ど 牧田助役 2絶滅寸前。事前調査をしな間 町田市東部のオオタカ 黒木一文 (新世紀・自民) 国や都と共に、市 オオタカの話で ていきたいと思います。

ようなお話も承っているわけ ておるところです。今、この もは事業者に対して要請をし 助犬についての啓発活動を。 民間施設を利用できるよう、 ,業者や市民・児童生徒に補 補助犬同伴で安心して

市民や事業者、小中学生に対 てもらうための広報、啓発活 して補助犬法の趣旨を理解し を深めるチラシを作成し、ホ ムページにも掲載したい。 加島助役補助犬への理解

ています。今後、

果は出ないというふうに考え 事業を一本化しなければ、効

イ介 キ護 長予 寿防 社 で 会イ

課の設置を求める。 貫した施策を展開する担当 宮坂けい子 (公明党) 元気な高齢者が多い社 効果のある介護予

ほとんどの学校でボ

施を図っていきたい。

をキ

次代を担う子どもを、共

事業実施に 教育長 ているところはないようです。 ランティア制度は導入をして んですが、登録者制度をとっ おります。人材バンクの話な

登録制度の実施を求める。 て参加しやすい、人材バンク に育てるため、シニアや地域 住民が学校ボランティアとし

頭に置いた介護予防の事業実 当たりましては、その辺を念

ス小

通山

学 小

の児

全の

をバ

安 童

ふうに考えております。

課で実施している介護予防の 健康福祉部長 高齢者福祉

環境・産業部長

っておるところです。 定いたしたところで、この条 例に基づいて施策の展開を図 月に町田市環境基本条例を制 牧田助役 二〇〇〇年二

明性を確保する目的で「環境 会計」の導入を求める。 環境行政のより一層透

環境会計

どのような方向性を持ってい 友井和彦 (市民派クラブ) 市として何をすべきか、 ス地 についても、

である。 削減目標を設定し行動すべき る温室効果ガス抑制のための

温室効果

でに四%、事業所については 五年間で九%を目標に掲げて としましては二〇一一年度ま ガス削減目標で、町田市全体 環境・産業部長

球 ツ プ せ ょ

温

行的にやってみたい。価の中で、一部取り入れて試 地球温暖化の原因であ 施策をやった評

に取り組みは。

暖 化 ! を

制に向け いうこと

■ 三障がい公平の原則かを作成し配布しています。要について具体的な対応をし題について具体的な対応をしまに補助を出すとか、環境問 さらなる支 ら見て精神

一障がい者に対する

援を求めるがどう

間 智 田 伸 地 也 (社民ネット)

抑 温 制 暖 に化 向ガ けス て排

牧田助役 市独自の対策と **埓温暖化ガス排出抑** '住宅用の太陽光発 何 か。 のため市が行っている事業は 間 市民の健康の保持増進 図ってまいりたい。 精神障がい者への就労支援を ができない状況です。バス会加島助役 路線バスの割引 社への働きを行っていきたい。 他 出

アとして体力測定や健康相談 を含めて総合的な健康づくり の支援事業を行っております。 加島助役 健康づくりフェ (生活習慣病予防を中

街に の根 振 ざ 興 U をた

商地

店 域

検討してご 計画して、 体となって各種事業を立案、では、商店街自身が地域と一 紀商店街で ティの核り 元の実情に照らしてこれらを 的に推進すべきだがどうか。 間 殿村健 商店 牧田助役 「町田市二一世 いただきたい。 つくり振興プラン」 として振興策を積極 占街を地域コ<u>ミュニ</u> デェーン店が地域 まず、商店街が地 (日本共産党) う指導すべきだがどうか。 市長 具体的に出店があれ

協力するよ ヶ 坂第二都営前を通るコミュ 求めていきたいと思います。 力ということは我々としても 悪いと思っております。難し を運行すべきだがどうか。 ニティバス (路線バス含む) として考えていきたい。 い問題だと思いますが、懸案 市長 道路の状況が極めて 間 市道南一七三号線と高 地域経済、商店街への協

は就学前まで所得制限を撤廃り、乳幼児医療費助成制度 のではないんです。

バス通学をする児童たち(小山小学校)

の自由を保障すべき。

が内心の自由を制約するもの 従わない教諭への「処分」に ではないと考えます。 尊重する態度を指導すること づいて指導をするものです。 教育長 学習指導要領に基 卒業式の方法まで定め

初めから処分あり たところです

卒 子 業 式も をが 求 主 め役

ての

供災

給害

に時

つの

いガ

てス

今回の定例会では、6 月10 日、11 日、14 日、15 日

の4日間にわたり、28名の議員が市政を取り巻く諸問

題について、意見・提案をまじえながら、

質問、答弁の要旨は次のとおりです。

の敬礼に対する子どもの内心 間 君が代斉唱や日の切細野龍子 (日本共産党) 君が代斉唱や日の丸へ 引き上げなど緩和すべきだが、を広げるため、貯金の上限の 処分の対象となり得ます。 います。職務命令に反すれば も教員に理解や協力を求めて どうか。 きとは思っていません。 の
の
が
き
の
が
き
り
き
り
き
り
き
り
き
り
り
き
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
り
<

るため、六段階方式を採用し 配慮と基準額の値上げを抑え ていません。 低所得者層への 加島助役 現時点では考え をしていま 患者への。 び、各避難所に配付する計画 が動かせ

ALS等の進行性難病

るうちに行うべきだ。 ハソコン支給は身体

えています。

のかどうか、研究したいと考

「『『『一天の完全復旧に三ヶ月を要しる。」 「『一版神大震災では都市ナー・「日本の一人」 「「日本の一人」 「「日本の一人」 「「日本の一人」 「「日本の一人」 「「日本の一人」 協会、エム・ジーコム及び日 加島助役 東京都LPPガスを配備すべきだ。 東京都LPガス

から状況聴取をさせていただ の支援の中で考えていきたい。 いう形で市として協力できる に市は支援を行うべきだ。 ンを教えるボランティア団体 のところありませんが、今後 いて、その結果によってどう 健康福祉部長 団体の方々 間 視覚障がい者にパソコ

本ガスと燃料調達の協定を結 得に至らない患者の給付は今加島助役 障害者手帳の取